

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年10月4日

【事業年度】 第15期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

【会社名】 J A三井リース株式会社

【英訳名】 JA MITSUI LEASING, LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長執行役員 新分 敬人

【本店の所在の場所】 東京都中央区銀座八丁目13番1号

【電話番号】 03(6775)3000

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 星野 耕一

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区銀座八丁目13番1号

【電話番号】 03(6775)3002

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 星野 耕一

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

当社グループはサステナビリティ経営において、「自社が排出する温室効果ガスの実質ゼロ」を重点取組としています。2023年9月において自社が排出する温室効果ガスについて排出源の対象範囲を広げる見直しを行いました。

これに伴い2023年6月29日に提出いたしました第15期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

2 【サステナビリティに関する考え方及び取組】

(2) 重要なサステナビリティ項目

気候変動

b 指標及び目標

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

2 【サステナビリティに関する考え方及び取組】

(2) 重要なサステナビリティ項目

気候変動

(訂正前)

b 指標及び目標

当社グループはマテリアリティ「カーボンニュートラルの実現に貢献」において、以下の重点取組およびKPIを設定しております。

マテリアリティ	重点取組	KPI	実績
カーボンニュートラルの実現に貢献	脱炭素に向けた再生可能エネルギー普及とトランジション促進	再生可能エネルギー関連投資額 累計5,000億円(2021~31年度)	2021年度：560億円 2022年度：672億円 累計：1,232億円
	自社が排出する温室効果ガスの実質ゼロ	・2030年度の温室効果ガス排出量50%削減(2021年度比)(注) ・2050年度温室効果ガス実質ゼロ	2021年度：910t-CO2 2022年度：547t-CO2 削減率：39.9%

(注) 当社及び国内グループ会社のSCOPE1、2を対象とします。

(訂正後)

b 指標及び目標

当社グループはマテリアリティ「カーボンニュートラルの実現に貢献」において、以下の重点取組およびKPIを設定しております。

マテリアリティ	重点取組	KPI	実績
カーボンニュートラルの実現に貢献	脱炭素に向けた再生可能エネルギー普及とトランジション促進	再生可能エネルギー関連投資額 累計5,000億円(2021~31年度)	2021年度：560億円 2022年度：672億円 累計：1,232億円
	自社が排出する温室効果ガスの実質ゼロ	・2030年度の温室効果ガス排出量50%削減(2021年度比)(注) ・2050年度温室効果ガス実質ゼロ	2021年度：1,271t-CO2 2022年度：896t-CO2 削減率：29.5%

(注) 当社及び国内グループ会社のSCOPE1、2を対象とします。

